

フルハーネス特別教育のご案内

安全帯の規制に関する政省令・告示の改正により、高所作業ではフルハーネス型の着用が原則に。

しかも、来年1月2日からは旧規格のものは使えません。 高さ2m以上の箇所で作業床の設置が困難な工事を行う者 は、安全衛生特別教育を受けなければ、作業は行えません。

そこで、多摩地域の仲間が参加しやすい会場を日曜と 平日の2回開催で設定しました。未受講の方はこの機会に ご参加ください。

記

■第1回: **10月31日**(日)

 $9:0\ 0\sim1\ 6:3\ 0$

会場: 小平市福祉会館

(小平市学園東町1-19-13)

定員:70名·先着制

(各支部17名×4支部)

■第2回:**11月 8日(月**)

 $9:00\sim16:30$

会場:立川女性総合センター・アイム

(立川市曙町2-36-2)

定員:36名・先着制

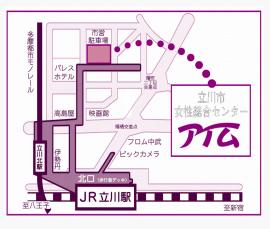
(各支部 9 名×4 支部)

■受講料 8,000円



■申 込 第1回は10/18(月)、第2回は10/25日(月) までに裏面申込書に受講料を添えて各支部で申込をしてください。 上記以降も空きがあれば受講可能です。各支部にお問い合わせください。





労働安全衛生法で定められた学科4.5時間、実技1.5時間の6時間講習です。終了後に修了証をお渡します。下記のような作業に従事する方は、特別教育の受講対象です。

■具体的な作業例

- ・建築鉄骨や鉄塔の組み立て、解体、または変更作業
- ・木造家屋など低層住宅における作業・・梁、母屋、桁上、垂木上での作業
- ・柱上作業(電気、通信柱など) ・送電線架線作業
- ・作業床を設けることができない一側足場(抱き足場)での作業・屋根面を作業床とみなされない急勾配(勾配 6/10以上)または滑りやすい材料の屋根下地であって、屋根足場を設けることができない屋根上作業
- ・足場の組立て解体または変更作業において、つり棚足場の足場板の設置または撤去などの作業や、単管上に足を乗せての作業床の設置または撤去等の作業
- ・鉄筋コンクリート (RC)造解体作業において、梁上から鉄筋などを切断する作業
- ・スレート屋根上作業で踏み抜きによる墜落防止対策のために、歩み板を設置または撤去する作業

■講習内容と時間

区分	講習科目	時間
学科	作業に関する知識	60分
	墜落制止用器具に関する知識	120分
	労働災害の防止に関する知識	60分
	関係法令	30分
実技	墜落制止用器具の使用方法等	90分

※新型コウイルス対策で会場での飲食が行えません。 1 時間半の昼休憩を取りますので、 近隣飲食店等で各自昼食となります。予めご了承ください。

フルハーネス型安全帯使用作業特別教育 申込書

参加者氏名:	事業所名:	
	** • -	

受講希望日: 第1回(10/31(日)) or 第2回(11/8月))

(どちらかに〇印をつけて下さい)

組合の加入:している(多摩北支部 or 支部)・していない

(どちらかにO印をつけて下さい)

※電話での受付は行えません。必ず窓口・FAX・Mail のいずれかの方法でお申し込みください。 ※申込書の提出と**受講料の納入をもって受付完了**です。申し込み時に受講料を納付して下さい。

建設ユニオン多摩北支部行き FAX 042-479-2267 メール kita@kensetu-union.ip